

【令和6年度 多職種連携研修計画実績表】

目的（テーマ）および内容	形式				主催/共催	定員	参加者数	時期（実施日時）
	規模（会場）	形態	対象者	レベル				
(1) 相互理解の促進								
①医療関係者向け研修 「退院後、施設でどのような生活をしているか知っていますか？」	中規模 (函館脳神経外科病院) (函館中央病院) (函館市医師会病院)	座学講義	医療・介護関係者	初級～中級	ほ・なセンター と共催	80名程度 120名程度 80名程度	85名 68名 37名	6月19日(水) (終了) 8月29日(木) (終了) R7年2月12日(水) (終了)
②介護関係者向け研修 「急性期病院の事情について～思いやりのある連携～」	中規模 (函館競輪場) (北斗市農業振興センター)	座学講義	医療・介護関係者	初級～中級	ほ・なセンター と共催	100名程度	120名 70名 29名	6月13日(木) (終了) 8月30日(金) (終了) R7年2月18日(火) (終了)
③オープンカンファレンス	中規模 (函館市医師会病院) (函館中央病院) (高橋病院)	対話体験 (事例報告)	医療・介護関係者	初級～上級	開催病院と共催	100名程度 120名程度 80名程度	111名 112名	6月27日(木) (終了) 11月7日(木) (終了) R7年3月6日(木) 予定
④ 研修会等コーディネーター 各関係団体窓口一覧の内容変更の有無を確認	—	—	—	—		—		8月16日(金) 更新済み
(2) 連携強化								
②看取り&連携強化 ・第9回函館市医療・介護連携多職種研修会 「『地域でつなげようACPの輪』～この地域でのACP連携を目指して～」	大規模 (国際ホテル)	対話体験型 (シンポジウム ・GW)	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンター と共催	300名程度	232名	10月19日(土) (終了)
③入退院支援 (ア) 「入退院支援連携強化研修会(ガイド編)」(退院支援分科会主催) 「関わっているその人のイメージ、スれているかも？」 ～病院・在宅・施設間のスレないイメージの情報共有とは～」	小規模 (函館市医師会病院)	対話体験型 (GW)	医療・介護関係者	中級～上級	主催	50名程度	59名	11月15日(金) (終了)
(イ) 「入退院支援連携強化研修会(サマリー編)」 「令和5年度開催『医療・介護連携ID-Link活用推進研修会』」(動画公開)	当センター ホームページ上	動画公開	医療・介護関係者	中級～上級	道南Medlkaと共催	なし	89名 (閲覧人数)	12月16日～ R7年1月31日
「令和6年度 医療・介護連携ID-Link活用推進研修会」 ※各団体・機関との共催、退院支援分科会・情報共有ツール作業部会との協働	中規模 (市立函館病院)	対話体験型 (シンポジウム)	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンターほか 複数団体との共催	150名程度		R7年3月1日(土) 予定
「宇都宮宏子先生 in 函館 つむぎ、つなぎ、叶える地域連携力！ ～この町で“暮らし”、そして“生ききる”～」	中規模 (函館中央病院)	対話体験型 (シンポジウム ・GW)	医療・介護関係者	中級～上級	函館中央病院 と共催	120名程度	80名	R7年2月15日(土) (終了)
④急変時対応(急変時対応分科会実務者会議主催) 「令和6年函館市医療・介護連携『急変時対応研修会』」	中規模 (函館市民会館)	対話体験型 (シンポジウム)	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンター と共催	200名程度		R7年3月10日(月) 予定
(3) 多職種連携の専門性の向上								
東央部第2圏域ケアマネ懇談会 「地域みんなでご本人の思いをつなぐ ～ACPツールもしもノートはこたて人生会議説明書～」	小規模 (包括支援センター たかおか)	講師：センター職員	介護関係者	設定なし	出張講座	20名程度	13名	7月17日(水) (終了)
(4) 人材育成								
センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内	随時	見学・座学講義	医療・介護学生 (教員)	未経験者			数名	随時